

2020年度 事業予算

1. 予算方針

今年度も前年同様に堅実な収支を目指し、安定した収入益を生ずる運用を図ります。昨年は、米中貿易摩擦、英国の欧州連合離脱問題など「脱グローバル化」が進展し、世界経済の不透明感が高まりました。米中貿易交渉は第一段階の合意に達し、調印されたものの、この状況は今後も継続すると考えられます。このような状況の下、債券・投資信託などの配当の減少、株券貸借取引による収入の減少がみこまれますが、これを補うべく、分散投資による価格変動リスクの低減、新たな証券会社による長期的な株券貸借の検討を行います。また、来年度は当財団の50周年となりますので、50周年事業に向けた準備とその予算化を進めます。

2. 予算概要

1) 経常収益

今年度も昨年同様、株券や債権の配当・利息などにより収入の確保に努めます。

予算方針に記載のとおり、株式貸借取引の減少及び債券・投資信託の配当減などによる収入の減少がありますが、一方株式の配当金の増加によって当期経常収益は昨年より901千円増収の16,936千円を計上します。そのうち、公益目的事業関係の収益には昨年度より644千円増収の10,630千円を計上します。

法人会計収益には昨年度より257千円増収の6,306千円を計上します。

2) 経常費用

公益目的事業であります事業費の研究助成者・団体への支給として以下の6項目に支出します。

1. 研究助成として、4,800千円。
2. 留学研究助成として、1,200千円。
3. 海外歯科保健医療活動助成として、600千円。
4. 歯科衛生学／衛生教育学研究助成として、800千円。
5. 学会奨励助成として、口腔衛生学会と小児歯科学会宛に各100千円助成し、合計200千円。
6. 研究報告活動として研究報告書作成料として、700千円。

これらの合計8,300千円に助成者選考委員会及び経費支出等を加えた事業費支出合計は昨年度より495千円増額の10,639千円となります。よって、公益目的事業の当期経常増減額はマイナス9千円となります。

一方、法人会計管理費については、役員報酬、役員退職給付金などの減額があり管理費は昨年より240千円減少し、管理費合計は4,019千円となります。

従いまして、法人会計の当期経常増減額は、プラス2,287千円となります。

当財団全体では、2020年度の経常費用は昨年より255千円多い、14,658千円となります。

従いまして、2020年度の正味財産増減予算は次のとおりとなります。

当期経常収益（A）：	16,936千円
当期経常費用（B）：	14,658千円
当期経常増減額（A－B）：	2,278千円
正味財産期末残高：	363,544千円

因みに、公益目的事業比率は、本年度は72.6%となります。

2020年度正味財産増減予算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科 目	2020年度			2019年度	増 △減 (A-B)
	公益目的事業	法人会計	計 (A)	(B)	
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益		6,306,000	6,306,000	6,049,000	257,000
基本財産受取利息		300,000	300,000	329,000	△ 29,000
基本財産受取配当金		6,006,000	6,006,000	5,720,000	286,000
② 特定資産運用益	10,630,000		10,630,000	9,986,000	644,000
有価証券運用益	4,491,000		4,491,000	4,139,000	352,000
有価証券配当金	6,138,000		6,138,000	5,846,000	292,000
受取利息	1,000		1,000	1,000	0
経常収益計 (A)	10,630,000	6,306,000	16,936,000	16,035,000	901,000
(2) 経常費用					0
① 事業費	10,639,000	0	10,639,000	10,144,000	495,000
研究助成金	4,800,000	0	4,800,000	4,800,000	0
留学研究助成金	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	0
海外歯科保健医療活動助成金	600,000	0	600,000	600,000	0
歯科衛生学・教育学研究助成金	800,000	0	800,000	800,000	0
学会奨励助成金	200,000	0	200,000	200,000	0
研究報告活動助成金	700,000	0	700,000	650,000	50,000
助成者選考委員会費	400,000	0	400,000	380,000	20,000
選考委員報酬	180,000	0	180,000	180,000	0
役員報酬	800,000	0	800,000	580,000	220,000
業務委託	120,000	0	120,000	120,000	0
事務局員給与手当	300,000	0	300,000	300,000	0
通勤手当	160,000	0	160,000	160,000	0
旅費交通費	100,000	0	100,000	0	100,000
通信費	60,000	0	60,000	25,000	35,000
事務消耗品・備品費	50,000	0	50,000	20,000	30,000
賃借料	69,000	0	69,000	69,000	0
雑費	100,000	0	100,000	60,000	40,000
② 管理費	0	4,019,000	4,019,000	4,259,000	△ 240,000
業務委託	0	240,000	240,000	240,000	0
役員報酬	0	1,540,000	1,540,000	1,760,000	△ 220,000
役員退職給付金	0	200,000	200,000	300,000	△ 100,000
事務局員給与手当	0	300,000	300,000	300,000	0
会議費	0	320,000	320,000	300,000	20,000
旅費交通費	0	450,000	450,000	390,000	60,000
通勤手当	0	320,000	320,000	320,000	0
通信費	0	130,000	130,000	130,000	0
事務消耗品・備品費	0	50,000	50,000	50,000	0
印刷・製本費	0	170,000	170,000	170,000	0
業務打合せ費	0	50,000	50,000	50,000	0
賃借料	0	69,000	69,000	69,000	0
雑費	0	180,000	180,000	180,000	0
経常費用計 (B)	10,639,000	4,019,000	14,658,000	14,403,000	255,000
当期経常増減額 (A-B)	△ 9,000	2,287,000	2,278,000	1,632,000	646,000
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,000	2,287,000	2,278,000	1,632,000	646,000
一般正味財産期首残高			361,266,000	359,634,000	1,632,000
一般正味財産期末残高			363,544,000	361,266,000	2,278,000
II. 正味財産期末残高			363,544,000	361,266,000	2,278,000